令和４年１月 13 日

令和３年度広島県生涯学習研究実践交流会実施要項

１　目　　的

生涯学習・社会教育関係者が一堂に会して研究や実践を交流することで，生涯学習・社会教育を推進する上での資質を高めるとともに，連携・協働のプラットフォーム（幅広い機関・組織・団体等の乗り入れの場）として，生涯学習・社会教育関係者の広範なネットワークづくりを進める。

２　主　　催

広島県教育委員会　日本生涯教育学会（瀬戸内支部・生涯学習実践研究所広島支部）

３　対象及び定員等

(1) 対象

行政関係者（生涯学習，社会教育，学校教育，スポーツ，文化，芸術，福祉，まちづくり，地域振興等），社会教育主事，公民館・図書館・博物館等社会教育施設職員，コミュニティセンター等職員，学校教育関係者,NPO・大学・企業関係者，学生，学習支援実践者

(2) 定員

150 名程度（※参加申込みが多い場合は，人数を調整させていただくことがあります。）

(3) 参加条件

・インターネットに接続できる環境がある方（通信料は受講者側の負担）
・Web 会議システム「Zoom」が使用可能で，マイク機能が付いているパソコン，タブレット，スマートフォン等のいずれかの端末を１人１台用いて研修を受講できる方（グループでの話し合いを行うため）

※ マイク機能に加え，カメラ機能が付いている端末を用いて研修を受講することを推奨します。

４　日　　時　　令和４年３月５日（土）13:00～17:00

５　開催方法　　オンライン

６　内　　容

(1) テーマ　　新しい時代の学びの在り方　～私たちに何ができるか共に考える～

構　成　　13:00-13:10　開会行事

13:10-14:10　基調講演「新しい時代の学びの在り方　～場を開き，場をつなぐ～」
講師　　坂口　緑　　明治学院大学社会学部教授・日本生涯教育学会会長

14:30-16:00　分科会　（情報交流）

【第１分科会】
事例発表１：「親子で学ぶ防災教室」　広島市佐東公民館　主事　弘中　新太郎
事例発表２：「東広島熟年マイスター教育講座の展開
～豊かな高齢期を迎えるための学びと活動の循環を目指して～」
東広島市教育委員会生涯学習課　課長補佐兼社会教育主事　福永　崇志

【第２分科会】
事例発表１：「子ども遊び広場」福山大学人間文化学部心理学科　発達心理学研究
今田　愛蘭　　髙谷　碧　　長阿彌　桃子
事例発表２：「海星魅力化プロジェクト推進部『みりょくゆうびん局』」
広島県立大崎海星高等学校　教諭　兼田　侑也

【第３分科会】
課題提供１：「地域課題は『宝物』～課題がチャンスに変わるとき～」
世羅町小国自治センター長　風呂　久美
課題提供２：「コロナ禍にある公民館 『新しい學びのスタイル』とは？！模索中」
大竹市立玖波公民館　河内　ひとみ

16:20-16:50　総括・全体交流（３分科会＋坂口先生）

16:50-17:00　閉会行事

７　研修当日までの流れ

申込	・２月 21 日（月）12:00　申込締切
招待メール送付	・２月 25 日（金）「Zoom」招待メール（視聴テスト用）等送付
視聴テスト	・３月　１日（火）視聴テスト 16：00～17：00
招待メール送付	・３月　３日（木）「Zoom」招待メール（当日用）等送付
交流会当日	**・３月　５日（土）ログイン開始 12:30～，研修 13:00～17:00**

８　参加申込

(1) 申込方法（広島県電子申請システム）

https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=8618

スマートフォン，パソコン，タブレット等を使用して，

「広島県電子申請システム」で申し込んでください。（右の QR コードからでも可）

(2) 参加決定方法等

申込完了後に，電子申請システムでの申込時に記入したアドレス宛に届く「申込完了通知メール」をもって，参加決定の通知とします。

(3) 申込期限

令和４年２月 21 日（月）12:00 まで

※参加申込みが多い場合は人数を調整させていただくことがあります。

９　問合わせ先

広島県立生涯学習センター
〒730-0052　広島市中区千田町三丁目７－47
電話　082-248-8848
電子メール　sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp　担当　武原